

〔記入注意〕 数字は、算用数字を用い、※欄は記入せず □ のある欄は該当する □ の中に✓印を付けてください。外国の建築士免許を受けた方は、「試験」の欄に、その免許の名称、免許者名及び免許の年月日を記入してください。

私は、一級建築士の免許を受けたいので、戸籍謄本（抄本）を添え申請します。  
私は、下記事項が真実で、かつ正確であることを誓います。

平成 年 月 日 氏名 ----- (署名) -----  
国土交通大臣 殿

ふりがな 氏名		生年 月日	昭和 年 月 日生	性 別 男 <input type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>							
本籍											
現住所	〒										
試 験	一級建築士試験に合格した時期		平成 年								
	合格証書日付	平成 年 月 日	合格証書番号	第 号							
欠 格 事 由	1 後見開始又は保佐開始の審判（禁治産又は準禁治産の宣言もこれに該当すると見なされます。）を受けていますか。		いる <input type="checkbox"/>	いない <input type="checkbox"/>							
	2 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。 あるときはその罪及び刑 ----- あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなつた日		ある <input type="checkbox"/>	ない <input type="checkbox"/>							
	3 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。 あるときはその罪及び刑 ----- あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなつた日		ある <input type="checkbox"/>	ない <input type="checkbox"/>							
	4 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 あるときは、その日		ある <input type="checkbox"/>	ない <input type="checkbox"/>							
	5 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の期間		ある <input type="checkbox"/>	ない <input type="checkbox"/>							
※審査	登録免許税	經由庁	戸籍照合	登記照合	合格者	名簿照合	欠格審査	副申審査	名簿登録	免許証発行	※經由庁記載欄 責任者（職氏名）印
※登録番号			※登録年月日	平成 年 月 日	※都道府県 受付番号						

登録免許税納付書・領収証書はり付け欄

